



梅だまり

Umedayori

第84号
2022年4月



図書館長からのメッセージ

教員推薦図書：『教養の復権』

特集：コミュニケーション

図書館道案内：Library Mate

新着図書／利用案内／図書館カレンダー



図書館長のメッセージ

「戦争が始まる時、学ぶ」

尚絅学院大学図書館長 小原 俊文

ロンドンには帝国戦争博物館があり、さまざまな武器、機械の陳列物のかたすみに、広島におとされた原子爆弾リトルボーイのレプリカがある。一瞬のうちに数万人の広島市民の命を奪い、都市を破壊した爆弾だ。

イングランド中部にコベントリーという都市がある。この町はかつてドイツ軍の無差別爆撃により壊滅し、いまでも破壊された旧聖堂の遺跡が保存されている。焼け焦げた祭壇と釘の十字架が残され、「神よ、許したまえ」と壁に刻まれている。

前者はイギリスがいかに戦争に勝利してきたのかを物語る。そこには武器を持たない市民を無差別に殺戮した反省はない。一方後者は、われわれ人間の愚かさを伝える。しかしそれを省みるところに、かすかな救いはあるだろう。今も金曜日ごとに平和の祈りがささげられている。それでも人間は歴史から学ぼうとはしない。

迷い、悩み、一人で考えてみたいとき、本学には礼拝堂と図書館がある。礼拝堂では、静かに神様と対話できる。図書館は、あらためて一人になり、文字が発明されて以来の人間の経験に出会うことのできる場所である。時には一人で考えなければならないこともあるのだ。ここでしかできない時間を経験していただきたい。

教員推薦図書

『教養の復権』

人文部門 目黒 恒夫先生



教養教育とは何でしょうか。本学のカリキュラムにも教養教育科目と専門教育科目があります。教養教育とは教養なるものを身につけるための教育でしょうか。身につける教養とは何でしょうか。どこまでが教養でどこからが専門なのでしょう。教養教育と専門教育を分けるメルクマール(指標)はあるのでしょうか。

教養教育について、学生の皆さんは高校の延長のように感じてはいないでしょうか。あるいは人文・社会・自然の諸科学の学修でさらに広い視野をもって、より豊かに、より深く、教養を高めるための教育と感じてはいないでしょうか。教養教育あるいは教養の意味を不問にして大学の学修に向き合うことは、大学の理念や目的をも忘却してしまう恐れがあります。

教養の捉え方は多様ですが、その歴史的変遷を辿ると、教養とは人間としての在り方を問題に追求し続ける営みを意味し、教養教育とはその営みへと自他に働きかけて、学問や科学の成果を手がかりにしてその営みを遂行すること、そのような人間形成、人間としての自己形成を言い表していたことが分かります。教養とは自明的なものではなく、また教養と専門の両区分で捉えられるものでもなく、あらためて考えることが必要になると思います。

このような意味での教養教育・教養を考えるのに参考になるのが『教養の復権』です。文化と教養、知識と教養、人間形成と教養、そして大学の理念と教養教育についても詳察されています。

『教養の復権』

沼田裕之[ほか]著 東信堂 1996/5 開架【002||N】

コミュニケーション

新しい出会いの季節。初対面の人と話す時に役立つ

コミュニケーションに関する本を紹介します

『等話：平等な会話が、
あなたの人生と社会を
変える』



松田道雄 著
新評論
2021/3

『おもしろい話
「すぐできる」コツ』



渡辺龍太 著
PHP 研究所
2021/3

『コミュニケーションの
モノサシ』



三尾眞由美 著
同友館
2020/3

『人を傷つける話し方
ほっとさせる話し方』



渋谷昌三 著
新講社
2020/2

『「言い返す」技術』



永松茂久 著
すばる舎
2019/9

開架【361.454||Ma】

開架【361.454||Wa】

開架【361.454||Mi】

開架【361.454||Sh】

開架【361.454||Na】

図書館道案内

Library Mate



図書館のPR活動に協力してくれる学生さん達があります。

その名も「Library Mate」

本や図書館に興味のある学生さんは参加してみませんか？

こういった活動をしているのか、内容をご紹介します！

参加を
お待ちしております！

1. 選書ツアー

図書館に置きたい本を実際に書店で選べるイベントです。年に2回、開催しています。

2. 学生選書展示

選書ツアーで選んだ本を図書館内のディスカバリーラウンジに展示します。展示のデザインや本を紹介するPOPの作成も行います。

応募は、図書館ホームページの

「Library Mate 募集のお知らせ」から！

詳しくは、図書館までお尋ね下さい

3. 図書館フェスタ

10月の尚志祭(大学祭)で行う図書館のイベントです。Library Mateは、クイズラリーやしおり作りなどのイベントを行っています。

4. 広報

選書ツアーで選んだ本やオススメの本の紹介などを掲載した広報誌「Lib.」を作成します。

5. ライブラリアン活動

書架の清掃や図書 of 装備のお手伝いなどで、図書館の仕事を体験できます。

※今後の状況次第では、

活動内容が変更になる場合があります



新着 図書

- 『この1冊、ここまで読むか!：超深掘り読書のススメ』
鹿島茂 [ほか] 著 祥伝社 2021/2 【019.9||Ka】
- 『教皇フランシスコ訪日公式記録集』
カトリック中央協議会出版部 編集
カトリック中央協議会 2021/6 【198.22||Ka】
- 『ドイツ人はなぜヒトラーを選んだのか：
民主主義が死ぬ日』
ベンジャミン・カーター・ヘット著, 寺西のぶ子訳
垂紀書房 2020/10 【234.072||He】
- 『世界一やさしい依存症入門 (14歳の世渡り術)』
松本俊彦 著 河出書房新社 2021/8 【493.743||Ma】
- 『世界の夜は僕のもの』
渋谷直角 著 扶桑社 2021/9 【726.1||Sh】
- 『エレメンツ：新約聖書ギリシャ語教本 改訂第3版』
ジェレミー・ダフ 著, 浅野淳博 訳, 新教出版社,
2020/3 【891.5||Du】
- 『犬神家の戸籍：「血」と「家」の近代日本』
遠藤正敬 著 青土社 2021/10 【913.6||En】

※配架場所が新着展示から
開架に移動している場合があります

利用 案内

貸出の種類		通常	長期 貸出	卒業 研究	実習
貸出 冊数	学生	7冊	10冊	5冊	7冊
	院生	25冊		—	
	地域利用者	2冊	—		
貸出 期間	学生	2週間	期限内	1ヶ月	5週間
	院生	1ヶ月		—	
	地域利用者	2週間	—		

◆貸出

資料と学生証（または登録したICカードやスマートフォン）をカウンターへお持ちください

◆返却

返却期限日までに資料をカウンターへお持ちください
学生証(ICカード)は不要です

- ※閉館時は、図書館入口横と1号館エレベーター前に設置しているブックポストをご利用ください
- ※返却期限を過ぎると貸出停止(有期限)になります
- ※詳細については CAMPUS LIFE GUIDE をご参照下さい

現在、郵送での貸出・返却も受付けています
詳細は図書館のホームページをご覧ください

開館カレンダー

※最新のカレンダー、その他変更の場合は、
図書館のホームページでお知らせします

■通常開館 9:00-19:30

■土曜開館 10:00-14:00

■閉館日

■短縮開館 9:00-16:00

■短縮開館 9:00-17:00

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

5月29日以降の開館予定は

確定次第、ホームページで

お知らせします

■2F ブラウジングスクエアは8:30より利用可能です

■毎週、月・木曜日の礼拝時間中(10:30~11:10)は一時閉館となります

■臨時開館や臨時閉館についてはホームページや掲示板でお知らせいたします

■○は春季長期貸出の返却日です

図書館広報誌 梅だより 第84号 2022年4月発行(年4回発行)

尚絅学院大学図書館 SHOKEI GAKUIN UNIVERSITY LIBRARY

〒981-1295 宮城県名取市ゆりが丘4丁目10-1 URL:<http://www.shokei.jp/library/>

TEL:022-381-3440 FAX:022-381-3441 MAIL:library@shokei.ac.jp